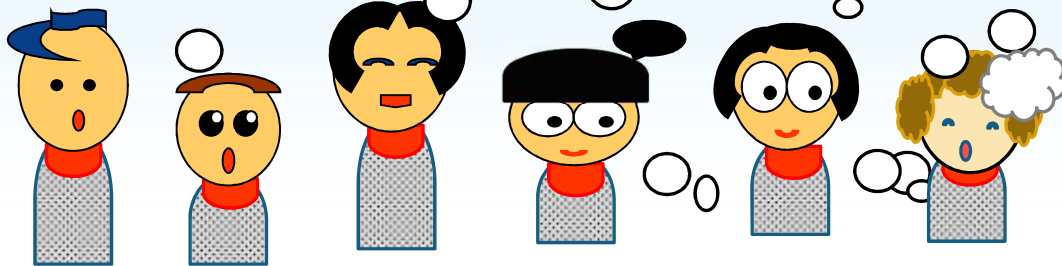


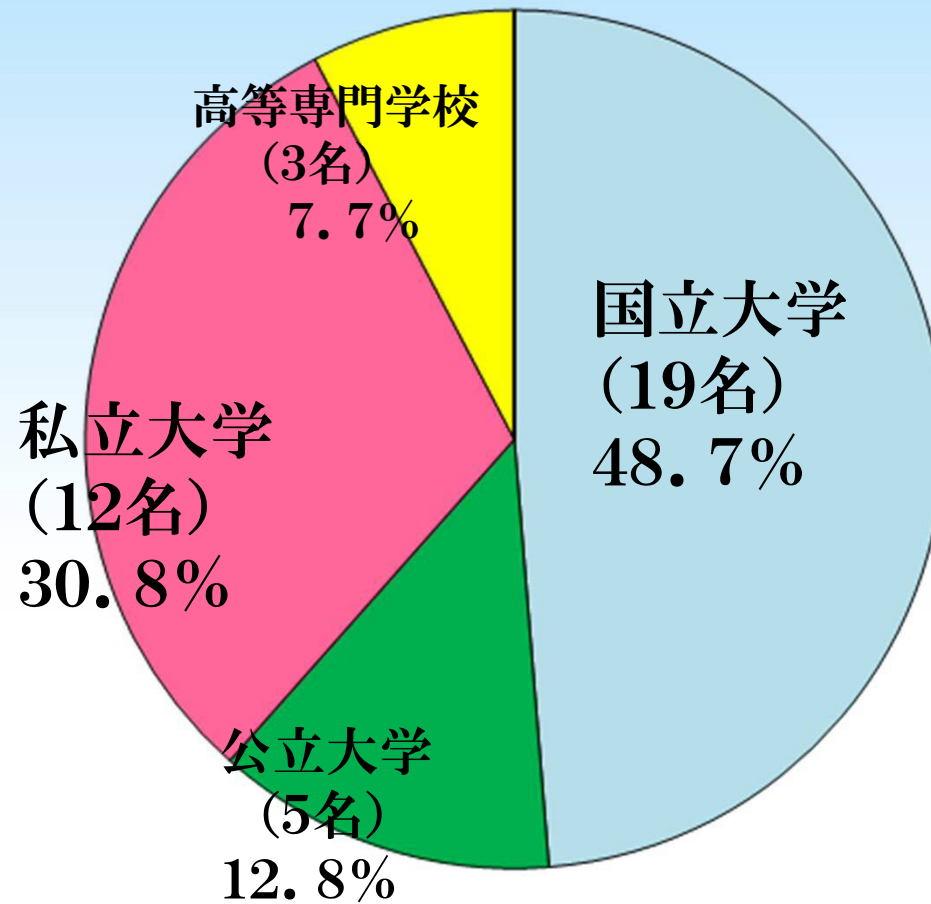
**第44回中国四国大学保健管理研究集会**  
**保健・看護分科会 アンケート結果**  
○ (平成26年8月27日～29日)



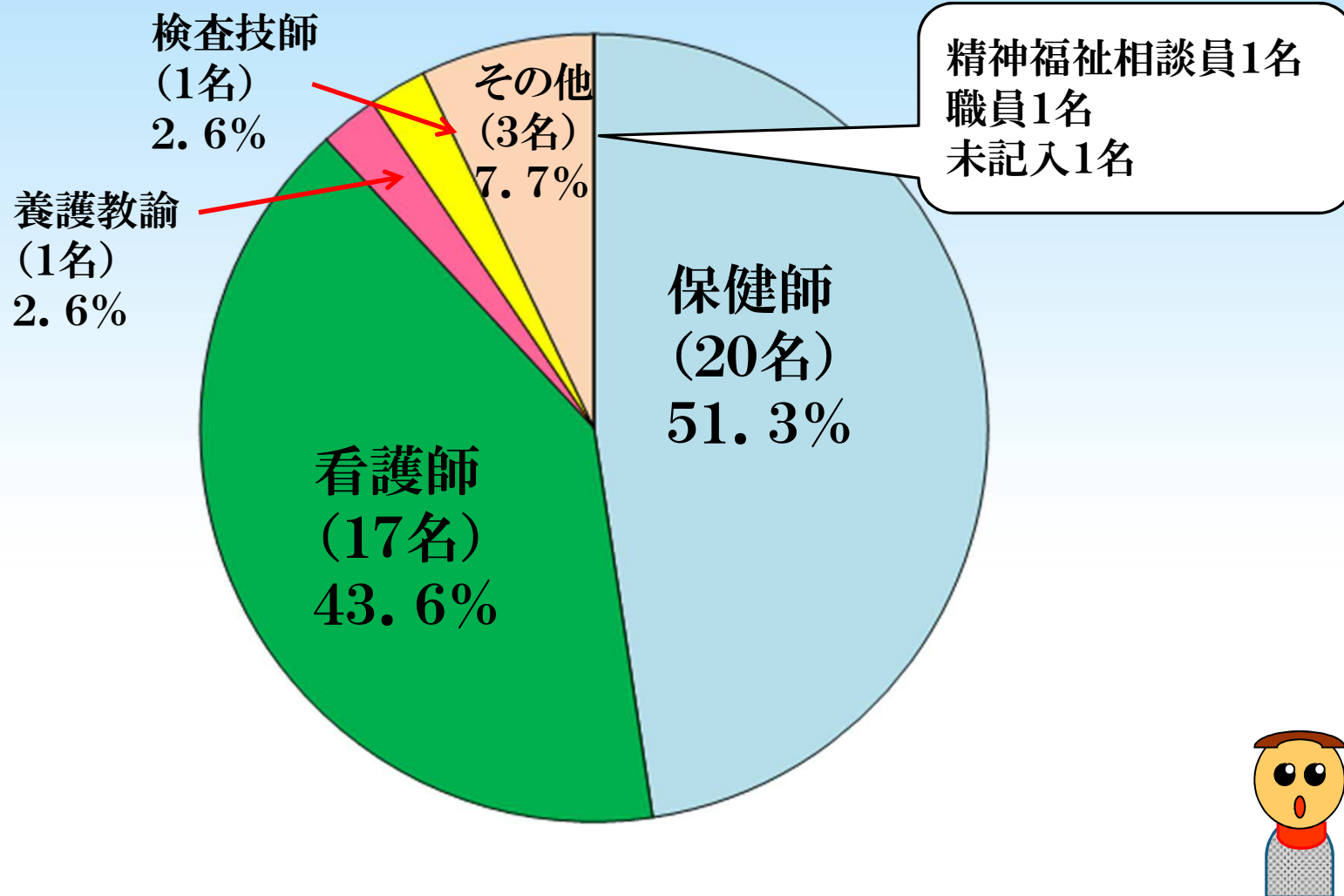
情報交換会参加者： 51名(医師 2名を含む)  
アンケート回答者 : 39名  
ご協力ありがとうございました。



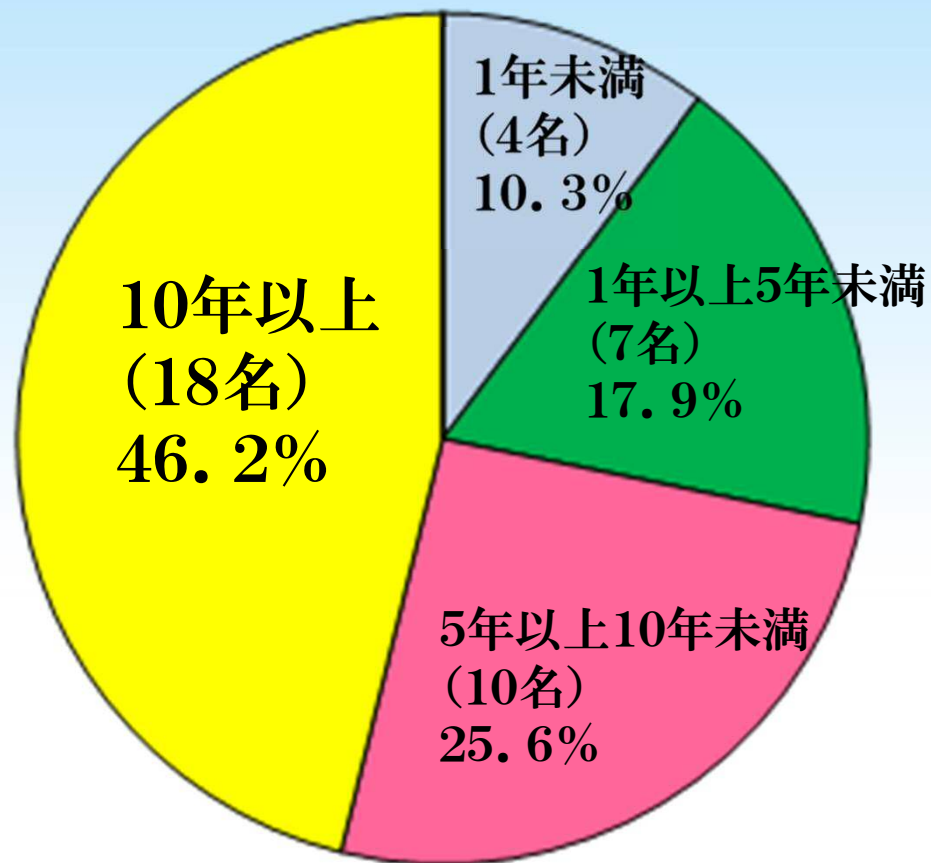
# I, あなたの勤務先は？



## Ⅱ,あなたの職場での職種は



## Ⅲ、保健管理に携わった年数は？



# IV, 情報交換会について



落合先生のご講演

## 保健・看護分科会情報交換会(15:00~16:00)

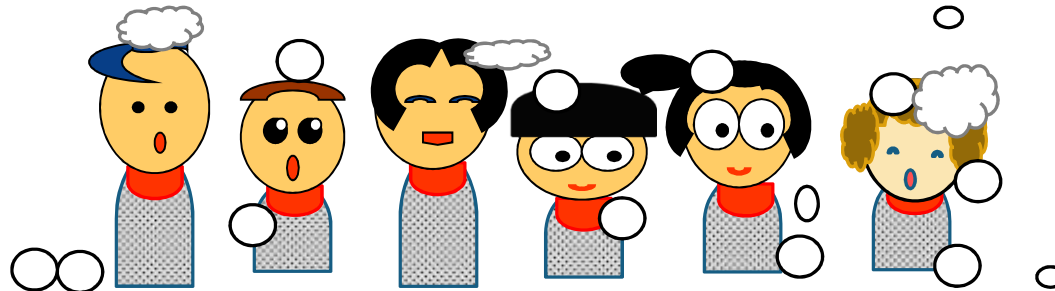
<第1部 講演> 15:00~16:00

看護職のためのストレスマネジメント対策  
— 自信と信用につながる「自己表現力」のヒント —  
講師: 島根県立大学看護学部准教授  
落合のり子 先生

<第2部グループ討議> 16:00~17:00

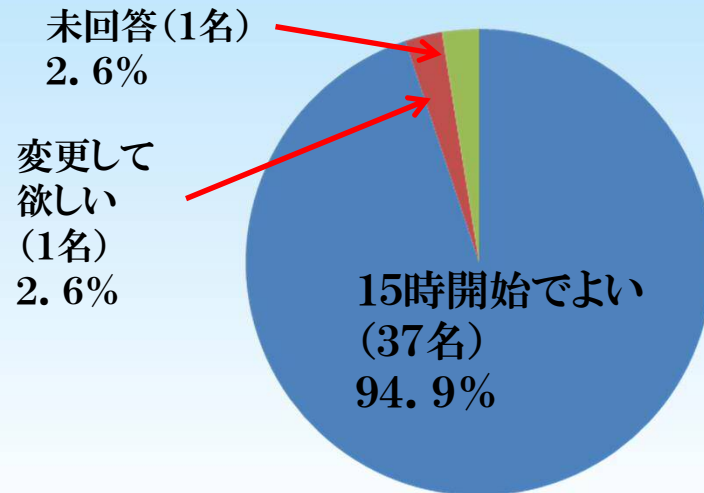
テーマ

- a、健康診断(事後措置、保健指導、システム)
- b、日常ケア(応急処置、性、月経など)
- c、メンタルヘルス
- d、感染症、
- e、危機管理(災害時、事故、事件等)

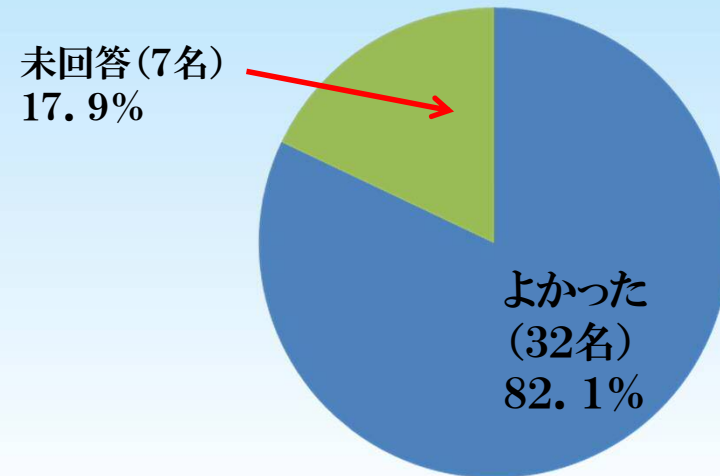


# IV-1,2,3,情報交換会について

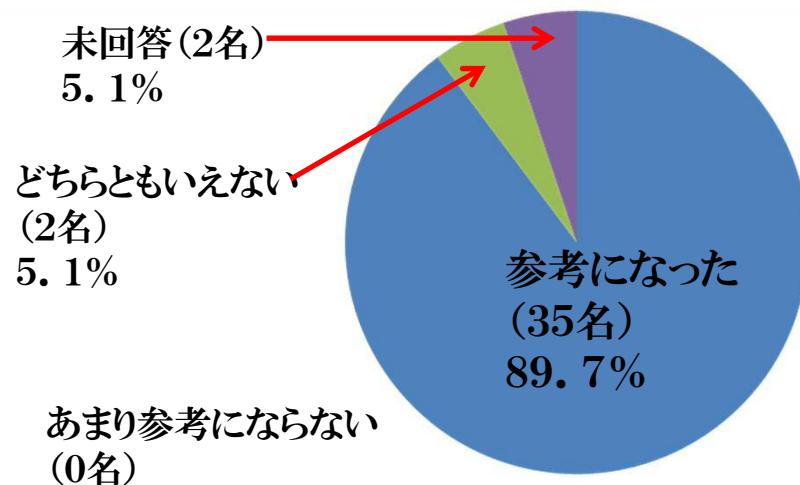
<開催時間の設定>



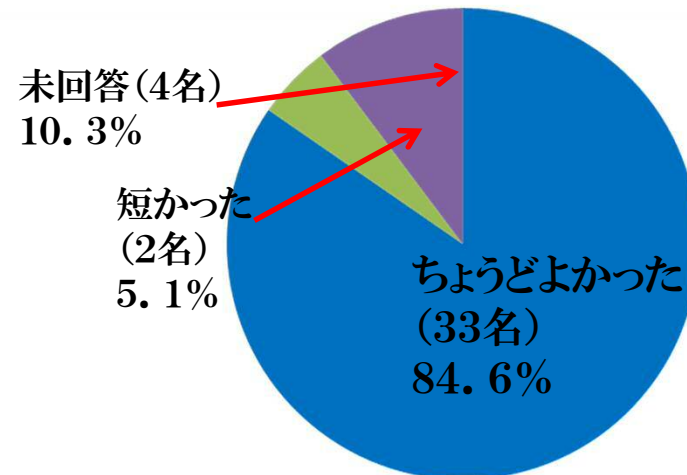
<形式(講演・グループ討議)について>



<講演内容>



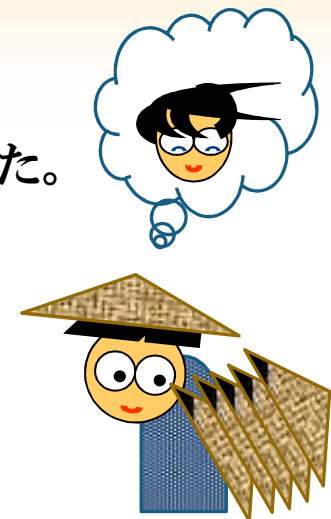
<講演時間>



## IV-3, 情報交換会について

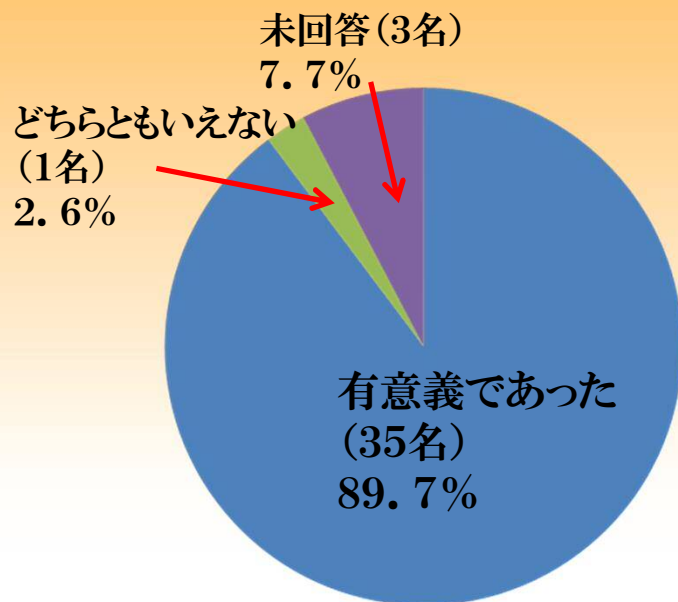
### < 講演の感想 >

- \* 日々の業務では**学生の聞き役**に徹しているのでストレスを感じる事が多い。パフォーマンスチェックでは学生に信頼されて良い印象を与えることもストレスマネジメントにつながると思った。
- \* **表情筋のトレーニング**が参考になった。これから通勤時にやってみます。相手の気持ちや状況を考え、気持ちの良いコミュニケーションがとれるように意識していきます。
- \* **実技も取り混ぜて**体験したかった。
- \* いかにか自分が**自己表現が苦手か**を改めて実感した。どのように相手が受け止めたかを確認することが重要であると思った。
- \* コミュニケーションについて最近特に**職場内の雰囲気づくり**が気になっていたので参考になりました。
- \* **自分を振り返る**いい機会になった。



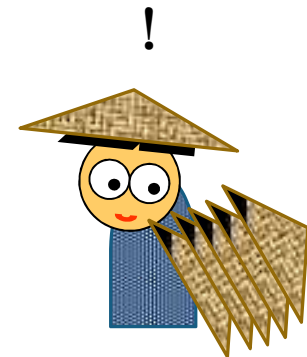
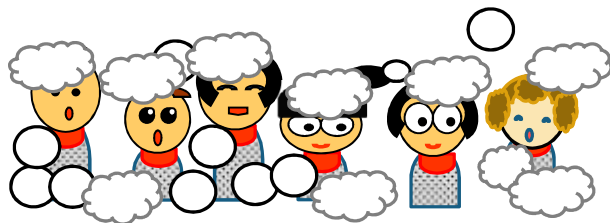
## IV-4, 情報交換会について

### <グループ討議について>



### <理由>

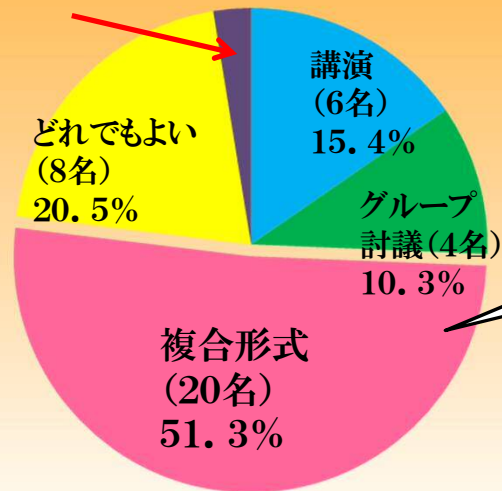
- \* 小グループでとても話しやすかった。他大学の苦勞を垣間見、苦勞を分かち合える機会なので、例年楽しみ。
- \* 抗体検査についての情報交換や日常の業務について皆さんとざっくばらんにお話しできてよかったです。
- \* 今回高専の出席率が低かったができれば高専同志で情報交換したかった。
- \* 他大学の取り組みなど、メイン討議だけでなくいろいろな面で話ができ良かった。





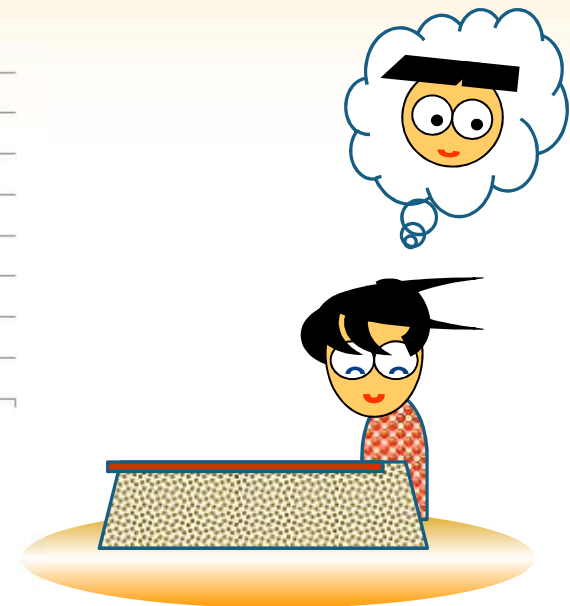
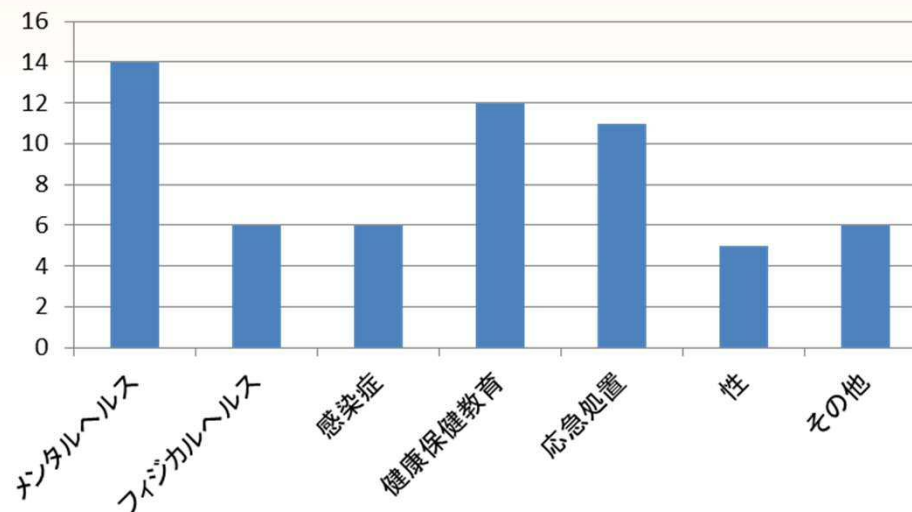
# V,平成27年度 保健・看護分科会について

＜形式＞ 未回答(1名)  
2.6%



19名が講演とグループ討議  
1名が未記入

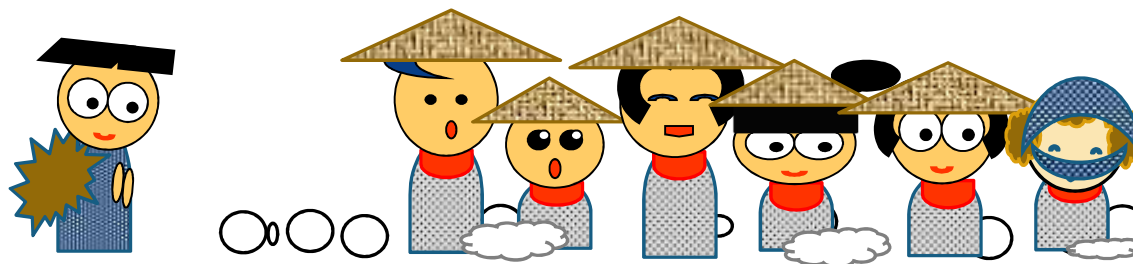
＜希望テーマ  
(複数回答)＞



# V,平成27年度 保健・看護分科会について

＜希望テーマ 具体的な内容＞

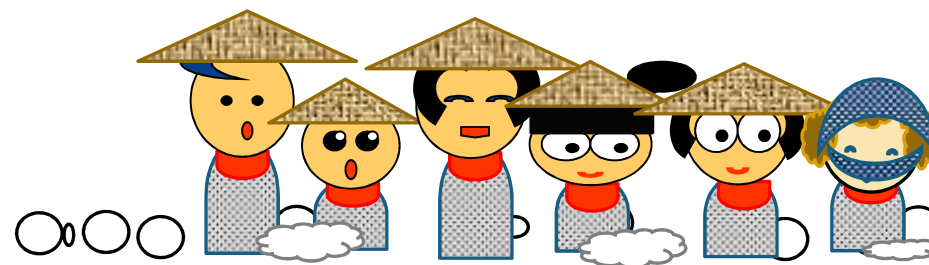
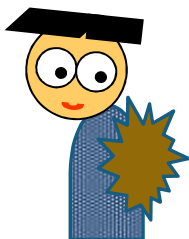
- \* 湿潤療法(2件)
- \* 看護職が元気になるストレスマネジメント
- \* 実践されている大学の具体例(健康保健教育)
- \* エピペンの講習など実践的な事
- \* 学生とのコミュニケーションツールの活用方法について
- \* 教育機関に置くべき薬品、衛生物品、器具、理想的な保健室環境
- \* スポーツ栄養学
- \* 日常業務の中でのアセスメント
- \* 記録整理の効率化
- \* 接遇
- \* 産業衛生



## VI,平成27年度「特別講演」、「教育講演」 希望するテーマ・講師

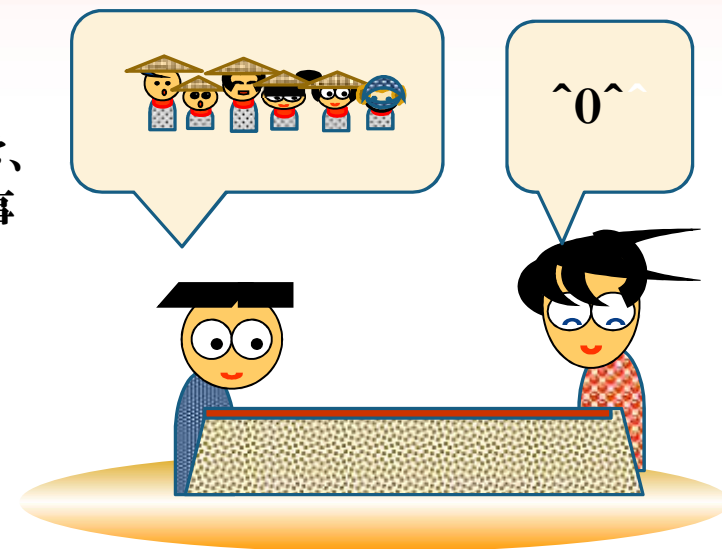
<希望テーマ 複数可>

- \* 新型うつ
- \* 徳島の歴史
- \* 自動健診(システムのメリットデメリット)
- \* 大学での看護職の法的位置づけ
- \* 全国統一の大学保健管理のガイドライン
- \* 障がい学生支援での保健センターの役割
- \* 新型感染症トピックス
- \* ストレスマネジメント
- \* 学生、教員の応急処置救急対応
- \* がんや身体障害など重大な疾病をもつ学生、教職員の学内での支援
- \* テーマはないが当番県の有名な方の話
- \* 若年者の生活習慣病の考え方、血圧値など具体的な数値等も含めて。



## VII,ご意見・ご要望・ご質問

- \* 1日目のグループ討議の時間が短かった。総会とメンタル講演会の間に1時間空いているなら、その時間を有効に使いたかった。
  - \* 会の運営お疲れ様でした。情報交換会の講演もグループ討議も有意義でした。
  - \* 研究集会で分科会を設けてもいいかもしれません。
  - \* 今のままで結構です。阿波踊り以外にも徳島らしさをどんどん出してください。
  - \* お茶、お菓子ありがとうございました。メンタルヘルス講演会の前に元気をいただきました。
- \* お世話になります。年に1回の研究集会いつも楽しみにしています。たくさんの情報をいただいて、みなさんのパワーをいただき、そして癒される、私にとって貴重な夏の行事です。ありがとうございます。



野菜1日  
350g



島根大学の皆様  
大変お世話になりました。  
皆様平成27年度は  
徳島でお待ちしています。

